

西牟婁圏域自立支援協議会・日中サービス支援型GH報告・評価等委員会規程

(設置)

第1条 西牟婁圏域自立支援協議会設置規約(以下「規約」という。)第4条の規定に基づき、西牟婁圏域自立支援協議会(以下「協議会」という。)に課題別委員会として日中サービス支援型GH報告・評価等委員会(以下「報告・評価等委員会」という。)を設置する。

(目的)

第2条 報告・評価等委員会は、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービスの事業等の人員、設置及び運営に関する基準(平成18年9月29日厚生労働省告示第171号)第213条の10に規定する協議の場合であり、日中サービス支援型共同生活援助事業者(以下「事業者」という。))が運営する日中サービス支援型共同生活援助事業所(以下「事業所」という。)の実施状況を報告し、その評価を受けるとともに、必要な要望、助言等を聴くこと(以下「報告・評価等」という。)により、地域に開かれたサービスの確保、当該サービスの質の確保を図ることを目的とする。

(組織)

第3条 報告・評価等委員会は、規約第4条第4項の規定により選出された委員で構成する。

- 2 報告・評価等委員会は、規約第6条第4項の規定により委員長を選出し、運営する。
- 3 報告・評価等委員会は、必要に応じて、関係機関の職員又は関係者の出席を求めることができる。
- 4 報告・評価等委員会の事務局は、基幹相談支援センター事務局及び協議会を構成する市町(田辺市、みなべ町、白浜町、上富田町及びすさみ町。以下「圏域市町」という。)の障害福祉担当者から選出された者が担当する。

(報告・評価等対象者)

第4条 報告・評価等委員会での報告・評価等対象者は、圏域市町内に事業所を開設した事業者とする。

(報告・評価等の回数及びその時期)

第5条 報告・評価等委員会での報告・評価等は、事業所ごとに年1回以上とする。

- 2 前年度の実施状況の報告・評価等は、翌年度の4月から6月頃の報告・評価等委員会が指定する日とする。
- 3 前項以外に報告・評価等委員会が報告・評価等が必要と判断した場合には、その指定する時期とする。

(報告・評価等委員会の手続き等)

第6条 報告・評価等委員会の手続き等については、次のとおりとする。

- (1) 事業所を開設した事業者は、事業所開設年度の翌年度から、定期的に、事業所の報告・評価シート届出書（様式第1号）により、報告・評価シート（様式第2号）を添えて、協議会に届け出なければならない。
- (2) 協議会は、前項の届出を受理したときは、報告・評価等委員会を開催する。
- (3) 開催された報告・評価等委員会では、提出された報告・評価シートに基づき事業者が事業の実施状況等を報告し、委員からの質問を受けるとともに要望、助言等を聴く。
- (4) 報告・評価等委員会は、前項の報告等の内容により事業所の評価等を行い、報告・評価シートにまとめる。
- (5) 協議会は、報告・評価等委員会から提出された報告・評価シートの内容を、規約第4条第5項に規定する事務局会議で確認し、事業者には、当該報告・評価シートを添えて、日中サービス支援型共同生活援助事業所の評価等結果提示書（様式第3号）により提示し、圏域市町には、当該報告・評価シートを添えて、日中サービス支援型共同生活援助事業所の評価等結果報告書（様式第4号）により報告する。

（秘密の保持）

第7条 委員は、障害者及びその家族等の個人情報の保護に万全を期するとともに、報告・評価等委員会において知り得た秘密を他に漏らしてはならない。委員を退いた後も、同様とする。

（その他）

第8条 この規程に定めるもののほか、報告・評価等委員会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規程は、令和4年7月1日から施行する。

様式第1号

令和 年 月 日

西牟婁圏域自立支援協議会長 宛て

所在地
事業者名
代表者名
担当者
氏名
連絡先

日中サービス支援型共同生活援助事業所の報告・評価シート届出書
(令和 年度分)

日中サービス支援型共同生活援助事業所の事業の実施状況について、西牟婁圏域自立支援協議会に報告し評価等を受けたいので、関係書類を添付して届けます。

記

- 1 報告・評価等を届出する事業所名
- 2 報告・評価等を届出する事業所所在地
- 3 添付書類
 - (1) 報告・評価シート
 - (2) その他添付することを求められた文書

様式第2号

日中サービス支援型共同生活援助 事業報告・評価シート

設置主体	名称	報告日	令和 年 月 日
	所在地		
事業所	名称	評価日	令和 年 月 日
	所在地		

事業所の運営方針	(運営規程の抜粋等を記入)
事業内容	<p>○事業所開設日 年 月 日</p> <p>○配置職員数 管理者 人、サービス管理責任者 人、世話人 人、生活支援員 人、夜間支援従業者 人</p> <p>○利用定員 共同生活援助 名、短期入所定員 名</p> <p>○利用者数 人</p> <p>内訳 障害支援区分 非該当 人、区分1 人、区分2 人、区分3 人、区分4 人、区分5 人、区分6 人</p> <p>年齢 29歳まで 人、30歳代 人、40歳代 人、50歳代 人、60歳以上 人</p>

項目	評価の視点	事業所記入欄 (具体的な内容)	協議会記入欄 (要望、助言、評価) 【問題がない場合は□にチェック】
地域に開かれた運営	実習生やボランティアを受け入れているか。	(受入人数) 名 (受入事例)	<input type="checkbox"/> 問題なし
	地域住民との交流の機会が確保されているか。	(交流機会の事例)	<input type="checkbox"/> 問題なし
短期入所の併設	地域で生活する障害者を積極的に受け入れているか。	(利用者数) 名	<input type="checkbox"/> 問題なし
	緊急的利用のニーズに対応しているか。	(緊急受入人数) 名 (緊急受入事例)	<input type="checkbox"/> 問題なし

項目	評価の視点	事業所記入欄 (具体的な内容)	協議会記入欄 (要望、助言、評価) 【問題がない場合は□にチェック】
常時の支援体制	日中、土日を含めた常時の支援体制の確保	(体制等事例)	<input type="checkbox"/> 問題なし
支援の実施	重度化・高齢化等で日中をホーム内で過ごす利用者への支援はどのようなにしているのか。	(支援内容の事例)	<input type="checkbox"/> 問題なし
	利用者が充実した地域生活を送るため、外出や余暇活動等の支援に努めているか。	(外出や余暇活動の事例)	<input type="checkbox"/> 問題なし
	支援の質の確保に努めているか。(資格取得、研修等)	(取得した資格、参加した研修名とその人数等)	<input type="checkbox"/> 問題なし
	体験的利用のニーズに対応しているか。	(体験利用人数) 名 (体験利用の事例)	<input type="checkbox"/> 問題なし

項目	評価の視点	事業所記入欄 (具体的な内容)	協議会記入欄 (要望、助言、評価) 【問題がない場合は□にチェック】
適切な支援の提供	指定計画相談支援事業者を別法人等で確保しているか	(別法人等の指定計画相談支援事業所の確保) 別法人等の計画相談の確保 () 名中 () 名 (確保している主な計画相談事業所)	<input type="checkbox"/> 問題なし
その他	事業所で上記の項目の他、又は独自で取り組んでいることはあるか。	(取組内容等)	<input type="checkbox"/> 問題なし
協議会からの要望・助言への対応(2回目以降)	要望、助言に誠実に対応しているか。	(要望・助言の内容及びその対応)	<input type="checkbox"/> 問題なし

様式第3号

令和 年 月 日

(事業者名)

様

西牟婁圏域自立支援協議会
会長

日中サービス支援型共同生活援助事業所の評価等結果提示書
(令和 年度分)

令和 年 月 日付で依頼のありました日中サービス支援型共同生活援助事業所の報告・評価等につきまして、西牟婁圏域自立支援協議会・日中サービス支援型GH報告・評価等委員会において、評価等が行われましたので、その結果を提示します。

記

- 1 報告・評価等をした事業所名
- 2 事業所所在地
- 3 報告・評価等結果 別紙のとおり

様式第4号

令和 年 月 日

〇〇市(町)長 宛て

西牟婁圏域自立支援協議会
会長

日中サービス支援型共同生活援助事業所の評価等結果報告書
(令和 年度分)

令和 年 月 日付で届出があり、令和 年 月 日に開催された西牟婁圏域自立支援協議会・日中サービス支援型GH報告・評価等委員会での日中サービス支援型共同生活援助事業所の実施状況の報告・評価等の結果を報告します。

記

- 1 報告・評価等をした事業所名
- 2 事業所所在地
- 3 報告・評価等結果 別紙のとおり